

第63期 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日



関西フードマーケット

証券コード：9919

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

株式会社関西フードマーケットとして初めての開催となりました第63期定時株主総会の決議ご通知とともに、当社グループの活動を、株主の皆様により知っていただくため、株主通信をお届けしました。5月に公表しました中期経営計画や新たな株主優待制度の内容、そして、食品スーパー3社の取り組みなどをご紹介します。

当社グループでは、ステークホルダーの皆様と共に創りあげ、皆様一人ひとりにとって「私のスーパーマーケット」とご支持いただけるスーパーマーケットの実現に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 林 克弘

中期経営計画を公表しました

2022年5月11日に、当社は中期経営計画を公表し、当社の目指すスーパーマーケット像と、取り組むべき3つのSM（スーパーマーケット）モデルを想定し、検討を始めました。

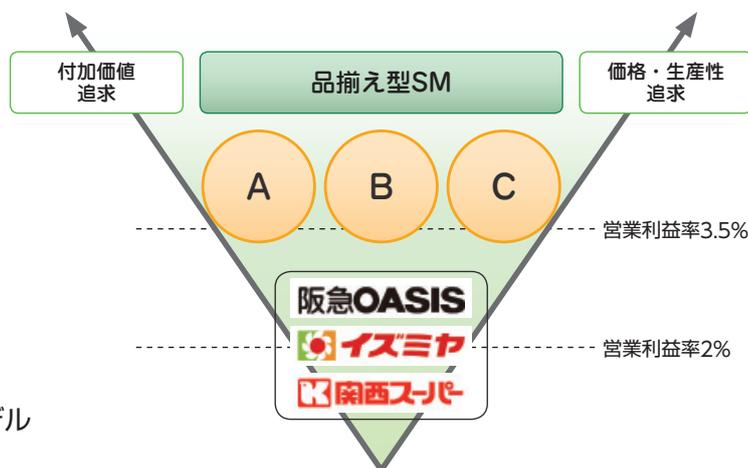
1 目指すスーパーマーケット像

- | | |
|--|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 地域社会・消費者・お取引先・生産者と共に創りあげるSM | → 「地域共生型」SM |
| <input type="checkbox"/> お客様一人ひとりにとって「私のSM」として支持されるSM | → 「パーソナル型」SM |
| <input type="checkbox"/> 立地・マーケット・顧客のニーズに最適な選択肢を提供するSM | → 「ジャストフィット型」SM |

2 3つのSMモデルにより、関西ドミナントエリアのマーケットシェアを拡大

以下の3つの店舗モデルの品揃え型スーパーを展開することにより、さまざまな顧客ニーズに対応する食品スーパーマーケットを展開し、関西ドミナントエリアのマーケットシェアとマインドシェアの拡大を図ってまいります。

- | | |
|--|---------------------|
| | 付加価値を提供していくモデル |
| | |
| | 価格をメインに価値を提供していくモデル |



中期経営計画の詳細につきましては、当社ホームページ記載のニュースリリースをご覧ください。

<https://www.kansai-foodmarket.co.jp/news/index.html>

各事業の概況

イズミヤ	阪急オアシス	関西スーパー事業*
売上高 1,390億円 (前期比 104.5%)	売上高 1,095億円 (前期比 98.9%)	売上高 1,288億円 (前期比 99.9%)
営業利益 26億円 (前期比 82.9%)	営業利益 20億円 (前期比 134.0%)	営業利益 26億円 (前期比 96.1%)

スーパーセンター業態の直営化及び改装等により増収。しかし、販売費及び一般管理費については、キャッシュレス決済など販売手数料が増加し、営業利益は減益。

減収となるも、売上総利益率の改善に加え、消耗品の仕入れ単価の見直しなど販売費及び一般管理費の抑制に取り組んだことにより、営業利益は増益。

前期のコロナ禍における内食需要の高まりなどによる伸長が一巡するも、旗艦店である中央店の商品ラインナップなどを導入する「中央店型モデル」への改装を実施した店舗が好調。既存店売上高は前年実績を上回る。

※2022年3月期における関西スーパー事業は、第4四半期連結会計期間のみが連結業績に含まれておりますが、通期の経営成績を記載しております。

連結決算概要

	2022年3月期実績	2023年3月期業績予想
売上高	2,843億円 (前期比 ー%)	3,840億円 (前期比 135.1%)
営業利益	58億円 (前期比 ー%)	80億円 (前期比 137.9%)
経常利益	49億円 (前期比 ー%)	75億円 (前期比 151.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益	84億円 (前期比 ー%)	38億円 (前期比 45.4%)

※今回のイズミヤ(株)及び(株)阪急オアシスとの株式交換は企業結合会計上の逆取得に該当するため、当連結会計年度の連結業績は、イズミヤ(株)及び(株)阪急オアシスの2社の通期の業績と、当社、(株)関西スーパーマーケット及び(株)KSPの3社の第4四半期連結会計期間の業績を反映しており、前期との連続性がないため、前期比は記載しておりません。

株主優待制度の一部変更(拡充)について

「関西スーパーお買物券」のご利用店舗が拡大します

「関西スーパーお買物券」が、2022年5月30日より、イズミヤ、阪急オアシス、デイリーカナート、カナート、はやしの各店舗でも、ご利用いただくことができるようになりました。ぜひ、お近くの各店舗でもご利用ください。

新・株主優待制度 基準日を年2回に拡大します

これまで3月末日の株主名簿に記載された株主様に、ご優待品をお送りしておりましたが、次回から、所有株数による優待内容(下記①の変更を除く)はそのままに、基準日を年2回に拡大します。

主な変更内容

- ①「関西スーパーお買物券(500円券)」を「株主ご優待券(500円割引券)」に変更
- ② 基準日を年1回(毎年3月末日)から、年2回(毎年3月末日及び9月末日)に拡大

基準日	年2回(3月末日、9月末日)
優待内容	100株以上 半期ごとに、株主ご優待券(500円割引券) 2枚 または 米2kg 1袋
	1,000株以上 半期ごとに、株主ご優待券(500円割引券) 6枚 または 米5kg 1袋
	5,000株以上 半期ごとに、株主ご優待券(500円割引券) 10枚 または 米5kg 2袋
送付時期	6月上旬、12月上旬

新・株主優待制度の詳細につきましては、当社ホームページ掲載のニュースリリースをご覧ください。

1 関西スーパー

1 関西スーパー鴻池店・関西スーパー牧野店がリニューアルオープン

(株)関西スーパーマーケットは、2022年3月1日に「関西スーパー鴻池店」(兵庫県伊丹市)、2022年4月18日に「関西スーパー牧野店」(大阪府枚方市)をリニューアルオープンしました。

リニューアルによって、季節のお花を取り揃える「フラワーガーデン」、厳選したトマトを豊富に取り揃える「TOMATOMA FARM」、徳島県より新鮮な野菜や果物をお届けする「すきとく市」、楽しく自分流にアレンジができるサラダをご提案する「サラダステーション」、希少糖を使用したお惣菜など毎日の健康な食卓をお手伝いする「デリカステーション」など、日々のお買物をゆっくりと楽しんでいただける、より魅力のあるお店に生まれ変わりました。

「いつも暮らしの近くにいます!みんなの『笑顔』と『おいしさ』に出会えるお店」をコンセプトに、食卓に豊かさを、お買物に楽しさをプラスします。



関西スーパー鴻池店



TOMATOMA FARM



デリカステーション

2 イズミヤ

2 イズミヤ国分町店・イズミヤ福町店がリニューアルオープン

イズミヤ(株)では、2022年2月18日に「イズミヤ国分町店」(大阪市天王寺区)をリニューアルオープンしました。同店は、JR大阪環状線寺田町駅から徒歩から500mほど離れた立地にあり、近年、マンションが建設され人口が増えつつあるエリアです。

駅からの帰り道にある店舗であることから、夕方に需要が高まる惣菜を強化するなど、新たな取り組みに挑戦しています。



立地特性を活かし惣菜を強化



イズミヤ国分町店(外観)



阪急百貨店「デパ地下スイーツギフトコーナー」を導入

2022年3月11日には「イズミヤ福町店」(大阪市西淀川区)をリニューアルオープンしました。2016年に、阪神なんば線福駅前「イズミヤスーパーセンター福町店」としてオープンしてから約6年。大型食品スーパーマーケットへの転換となる改装を実施しました。生鮮品を強化し、平日と週末でのお客様の変化に対応した販促施策を実施するとともに、グループのメリットを活かして阪急百貨店のデパ地下スイーツを取り扱うギフトコーナーを導入しました。また、週末のお客様に対応するため、価格メリットのある大容量企画を実施するなど、新たな取り組みも行っております。

3 阪急オアシス 「オアシスタウン吹田SST」出店



オアシスタウン吹田SST（外観）

㈱阪急オアシスは、「Suita サスティナブル・スマートタウン（Suita SST）」に、近隣型商業施設「オアシスタウン吹田SST」をオープンしました。

Suita SSTは、2022年4月29日に、若者からファミリー、シニアまで、多世代を対象にした総数362戸の住宅と、ウェルネス複合施設、複合商業施設、交流公園を備えた「スマートタウン」として街びらきしました。

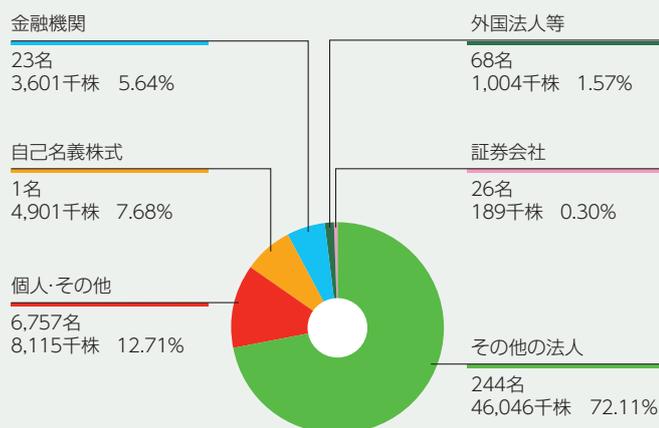
㈱阪急オアシスでは、直営の食品スーパーで、商圈顧客の食に関する関心事のコーナー化、アレルギー配慮食品やアレルギー不使用の簡便チルド商品などの安心・安全な商品を展開するとともに、商業施設では、健康増進・コミュニティ促進につながるイベントの開催などにより、Suita SSTの街づくりの一助を担ってまいります。

「オアシスタウン吹田SST」概要

所在地	大阪府吹田市
店舗規模	4階建（1階・2階店舗）
敷地面積	9,150㎡
駐車場	約380台

株式の状況（2022年3月31日現在）

発行済株式の総数	63,858,804 株
株主数	7,119 名
所有者別株主分布状況	



大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数	出資比率
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	37,034 (千株)	62.82 (%)
関西スーパーマーケット取引先持株会	2,709	4.60
伊藤忠食品株式会社	1,429	2.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,343	2.28
国分グループ本社株式会社	1,021	1.73
株式会社かね清	800	1.36
加藤産業株式会社	700	1.19
関西スーパーマーケット従業員持株会	529	0.90
株式会社三菱UFJ銀行	339	0.58
株式会社みずほ銀行	339	0.58

(注)1. 当社は、自己株式を4,901,624株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物の送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日祝を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 (https://www.kansai-foodmarket.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード

株式会社 関西フードマーケット

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央5丁目3番38号 <https://www.kansai-foodmarket.co.jp/>